特定非営利活動法人 北九州 DARC

薬物依存は WHO も認定している精神疾患です。その治療には専門的なプログラムや支援が必要です。一緒に解決に向けて取り組んでいきませんか?相談は無料です。

依存症からの回復は意志や根性だけで立ち行くものではありません。ダルクの生活の中で動機を育て、薬物をやめ続ける過程の中たくさんの経験を通して、人間的に成長をしていきます。また世界でも依存症治療に効果があると言われている、自助グループへの参加(ミーティング)を目標として、地域に出てからも自身のリハビリを続けていけるようにサポートします。



依存症からの回復は、単に社会生活に戻ると言うのがゴールではなく、今までの生き方の変容を続けていく事にあると言えます。必要なことは、依存症からの回復者との出会い、日々の生活を過ごしていく生活力、本人が帰属する場所(自助グループ、家族、職場など)、経験を共感できる人間関係・自分の感情を表現する方法、自己肯定感を育て、何かの役に立つことなどです。

小倉北区片野 4-13-30-片野タカケンビル 1F 093-923-9240 https://kitakyu-darc.org/acsess/